

その情報はどこから？ ネット時代の情報選別力 猪谷 千香/著 筑摩書房 ¥740	「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる 鴻上 尚史/著 岩波書店 ¥820	本当の「頭のよさ」って なんだろう？ 勉強と人生に役立つ、一生 使えるものの考え方 齋藤 孝/著 誠文堂新光社 ¥1,300	南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる 渡貴 淳子/著 平凡社 ¥1,400	平和のバトン 広島の高中生たちが描いた 8月6日の記憶 弓狩 匡純/著 くもん出版 ¥1,500
私たちの生活に当たり前のよ うに飛び交うインターネットの 情報。多くの情報の中から正 しい情報を得るためにどうす ればよいのでしょうか？情報に 振り回されず、上手につきあ うために大切なことを教えて くれます。中高生必見の一冊。	欧米と比べて同調圧力は 強いが、自尊意識は低い日 本。それは目に見えない「世 間」に支配されているから。 物事の本質を見つめる目を 育て、その場の「空気」に負 けない生き方を教えてくれる 一冊。著者は愛媛県出身。	「頭がいい」とは、脳のはたら きがよい状態。そんなすつき り気分のいい状態を作る方 法を解説します。八つの切り 口から「頭のよさ」について 考え、幸せな人生をおくる力 をつけましょう。	南極の昭和基地で、調理隊 員として1年余りの越冬生活 をおくった渡貴さん。ささぎ ものない白と青の世界で 次々に起こる予想外の事態 を、工夫と協力で乗り切ら す。驚きあり、楽しさありの 日々を書きつづった一冊。	戦争を知らない現代を生きる高 校生が、被爆体験を聞き、1年か けて油絵を描くプロジェクト。被爆者 の思いに寄り添いながら、葛藤の 末に完成させた絵が語りかけてき ます。平和への願いを受け継ぎ、 次の世代に伝える活動の記録。

ポーン・ロボット 森川 成美/作 田中 達之/絵 偕成社 ¥1,200	本と鍵の季節 米澤 穂信/著 集英社 ¥1,400	「国語」から旅立って 温 又柔/著 新曜社 ¥1,300	ほくにだけ見えるジェシカ アンドリュー・ノリス/作 橋本 恵/訳 徳間書店 ¥1,500	ゴースト ジェイソン・レノルズ/作 ないとう ふみこ/訳 小峰書店 ¥1,500
男子中学生の千明は、ジョギン 中に怪しい男を見かけます。その 後、友人一家の消失、謎の少女た ちとの遭遇、家族の失踪と超常現 象が続発。原因究明に動き出した 千明らは、怪しい男の正体に接近 します。闘争と人間の性、技術革 新と倫理観がよぎるSF小説。	そこそこ成績優秀な堀川と、 背が高く顔もいい松倉。図書 委員の男子高校生ふたりが、 持ち込まれる謎を探偵さなが らに解明していきます。奇妙 な事件を追う中、堀川は松倉 の過去に触れ……。爽 やかに潜む影が余韻を残す 青春図書室ミステリー。	台湾生まれの温又柔(おん・ ゆうじゅう)さんは、2歳のとき から日本に住んでいます。「国 語」といえば日本語を指すと いうことに気付いたのをきっ かけに、自分のルーツについ て考え始めました。日本、台 湾、中国……自分を支えるも のはどこにあるのでしょうか？	学校で孤立しているフランシス のもとに、ジェシカという不思議な女 の子が現れます。彼女は、なんと 幽霊。ジェシカが見える仲間との 毎日、居場所を見出していたあ る日、彼らの共通点が明らかにな ります。重いテーマながら明るさを 忘れない、明日を切り開く物語。	スラムの少年ゴーストは、俊足を見 初められて陸上チームに入団しま す。彼には、父に発砲され必死で 逃げた過去がありました。熱い監 督や仲間との信頼関係が、徐々に トラウマを解きほぐし……。疾走感 のある文体が、新たなスタートライ ンに向けて走り出します。

児童書を豊富に取り揃えた
子ども読書室

幅広い分野の児童書を揃え、各種テーマに沿った本の特別展示、掲示の工夫をして、子どもや大人が本を手取るきっかけや本を選ぶ際の支援をします。また、本の紹介や調べものの支援を行い、子どもと本との出会いを応援します。

子どもの読書に関する相談窓口
子ども読書支援センター

地域の読書活動を支えるキーステーションとして、また、子どもの読書に関する総合的な案内窓口として、みなさんの相談に応えます。子どもの読書に関することなら何でもお問い合わせください。

◆編集・発行 愛媛県立図書館(読書振興グループ)

TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454

https://www.ehimetosyokan.jp

掲載については出版社の許諾を得ています。無断で転載することを禁じます。



探検しよう!

ほん くに

本の国

子どもにおすすめの本 2020

愛媛県立図書館



昨年1年間に受け入れた本の中から、
幼児から中高生までを対象に、50点を選びました。
家庭での読書や、学校での読書指導の参考になれば幸いです。
価格は、令和2年3月現在の本体価格です。

幼児

のりまき 小西 英子/さく 福音館書店 ¥900	あつい あつい 垂石 眞子/さく 福音館書店 ¥900	あまがえるのかくれんぼ たての ひろし/作 かわしま はるこ/絵 世界文化社 ¥1,200	チェクボ おばあちゃんがくれたたいせつな つつみ イ・チュニ/ぶん キム・ドンソン/え おおたけ きよみ/やく 福音館書店 ¥1,500	ねえさんといもうと シャーロット・ゾロトウ/文 酒井 駒子/絵・訳 あすなろ書房 ¥1,300
大きなのりにごはんをのせて、 のりまきをつくりましょう。た まごにきゅうり、それからそれ から……。そうとまいて、切っ てならべて、いただきまーす! 語りかけや手遊びなど、楽し み方が無限に広がる絵本。	暑い日、ペンギンが日陰を探 して涼んでいると、それはアザ ラシの影でした。今度は、アザ ラシと一緒に日陰を探すと……。 カバ、ゾウと仲間が増え、最 後は海にたどり着きます。暑い 夏にぴったりの絵本。	かくれんぼを始めた3びきの アマガエル。あれ?いつの間 に体の色が変わってしまいました。 遊ぶのを忘れて慌てるカエル たちは、あることに気がしま す。繊細な絵が、生き物の生態 と自然を美しく描きます。	オギのチェクボ(風呂敷風の 布)は、おばあちゃんが心を込 めて縫ったもの。友達の新しい 靴が羨ましいオギは、帰り道に 靴のことでけんかして……。風 景描写も美しい韓国の絵本。	ねえさんといもうとは、いつも いっしょです。ある日、ひとり になりたいといもうとは、そっ と家を抜け出しました。くさは らの中にいると、ねえさんの声 が近づいてきて、また遠くな って……。幼い姉妹の姿を優 いまなぞで描いた絵本です。

このほん よんでくれ! ベネディクト・カルボネリ/文 ミカエル・ドゥリュリュ/絵 ほむら ひろし/訳 クレヨンハウス ¥1,600	ロージーのひよこはどこ? パット・ハッチンス/さく こみや ゆう/やく 好学社 ¥1,500	クマさんのいえへいかなくちゃ! ブライアン・リーズ/作・絵 横山 和江/訳 徳間書店 ¥1,600	タタタタ りとう ようい/作・絵 鈴木出版 ¥1,300	つらら みずと さむさと ちきゅうの ちから 細島 雅代/写真 伊地知 英信/文 ポプラ社 ¥1,500
人間の親子が読んでいた絵本 を捨てたオオカミ。話の続きを知 りたいのですが、字が読めませ ん。だれかに読んでもらおうと しても、みんな逃げてしまいます。 オオカミの願いはかなうでしょ うか。	にわたりのロージーの産 んだ卵から、ひよこがかえりま した。ところが、小屋の中にも 外にも遠くにも、どこにも ひよこの姿がありません。あ かちゃんひよこは、いったい どこへ行ったのでしょうか? 一緒に探してみてください。	冬のある日、シマリスにクマ から「すぐに来て」と書かれた手紙 が届きます。シマリスは、いそい そ家を出ましたが、雪がどん どんつもって、前に進めなくな ってしまいました。すると、友 だちが次々にやってきて……。 シマリスは、無事にクマに会 えるのでしょうか。	「タタタタ」と勢いよく走 っていくチーター。ガゼルを飛 び越え、ヌーの群れを追い越 し、動物たちが集まる水飲 み場を突っ切って、たどり着 いたのは?ダイナミックな絵 から、生命力があふれます。 背後で繰り広げられる弱 肉強食のドラマにも注目。	冬の寒い日に現れるつらら。 つららは、ただ寒いだけでは 長くなりません。つららがよ く伸びるための条件とは?つ ららのできる場所や形など、き れいな写真で紹介。つらら を自分で作る方法も掲載。

小学1・2年



<p>イワシ むれて いきる さかな 大片 忠明/さく 福音館書店 ¥900 イワシは生まれてすぐに数十億匹という群れで生活しますが、いろいろな敵に襲われ、その多くは食べられてしまいます。しかし、その圧倒的な数のおかげで一部は必ず生き延びていきます。小さなイワシは、集団で生きることによって、厳しい自然を生きぬいてきたのです。迫力ある絵が、イワシの不思議に誘ってくれます。</p>	<p>だいたいぶじじゃない 松田 もとこ/作 狩野 富貴子/絵 ポプラ社 ¥1,400 ある夏休み、田舎に一人で住んでいるおばあちゃんの家へ遊びに行った小学1年生の僕。すると、おばあちゃんは、畑を荒らすサルと毎日戦って暮らしていました。帰る日になって、僕はおばあちゃんに心配で、まだ帰りたいありません。おばあちゃんを思う孫の純粋な優しさが心にしみてきます。</p>	<p>いまのわたしにできること リサ・パップ/作 菊田 まりこ/訳 WAVE出版 ¥1,400 念願の子犬を飼うことになった女の子マディ。「一番大事なことは、ずっと大好きでいること」と言われ、毎日世話をします。ある日動物のシェルターに出かけたマディは、自分にもできることはないかと考え、読み聞かせをすることを思いつきます。幸せな気持ちになる絵本。</p>	<p>メイはじめてかっこうへいく ケイト・ベアビー/ぶん・え 中井 貴恵/やく イメージ・プラス ¥1,500 メイは学校がこわくて行きたくありません。ママに引きずられて学校に行きますが、校門の近くの木に逃げてしまいます。すると同じように学校へ行きたくないロージーも登ってきました。二人でおしゃべりをしていると、今日初めて学校へ行く先生も登ってきました。さて3人は学校に行けるのでしょうか。</p>	<p>なまえのないねこ 竹下 文子/文 町田 尚子/絵 小峰書店 ¥1,500 名前のない野良猫は、近所の飼猫に名前があることを羨ましく思います。お寺の猫に、「好きな名前を探せばいい」と言われ、町中探すが現れ、毎晩、恐竜の時代や天の川への旅に連れ出されます。男の子の成長を見守るゆかいなお話。</p>

小学3・4年



<p>ノロウェイの黒牛 イギリス・スコットランドのむかしはしなかかわ ちひろ/文 さとう ゆうすけ/絵 BL出版 ¥1,600 ノロウェイに住む美しい三姉妹の末娘は、怪物と言われる黒牛の花嫁となります。ともに旅するうちに、黒牛は魔女に呪いをかけられた王子だとわかります。王子は魔女との最後の戦いに向かうのですが……。</p>	<p>ポリぶくろ、1まい、すてた ミランダ・ポール/文 エリザベス・ズボン/絵 藤田 千枝/訳 さ・えら書房 ¥1,500 ポリぶくろは便利ですが、世界の環境問題の原因の一つになっています。アフリカのガンビアに住むアイサトは、なんとかしようと立ち上がり、環境とリサイクルに取り組んだ実在の女性の物語。</p>	<p>ほうさんちゅう ちいさなふしぎな生きものかたち 松岡 篤/監修 かんちく たかこ/文 アリス館 ¥1,400 「ほうさんちゅう」は、ガラスの骨をもった小さな小さな生き物。5億年前から海を漂って暮らしています。その骨は、とても不思議な形。トゲトゲにツルツル、花の形に巻貝の形。自然が生んだ芸術作品が次々に登場します。あなたのお気に入りには?</p>	<p>読む喜びをすべての人に 日本点字図書館を創った本間一夫 金治 直美/文 佼成出版社 ¥1,500 5歳の時に病気で失明した本間一夫さん。本を読んでもらうのが大好きだった彼は、盲学校で点字と出会い、「盲人に読書の喜びを伝えたい」と決意します。さまざまな困難にも負けず、国内最大の点字図書館を創立するまでの人生を紹介します。</p>	<p>大渋滞 いとう みく/作 いつか/絵 PHP研究所 ¥1,400 離婚を決めた両親と最後の家族旅行に出発した妻。渋滞の車中、のきなパパにイライラするママ、ぐずる弟に気が晴れません。その上、けんか中の友だちも気がかり。しかし、あり得ない事件を契機に家族を見つめ直し……。大渋滞もたらした奇跡の物語。</p>

小学5・6年



<p>おーい、こちら灯台 ソフィー・ブラッコール/さく 山口 文生/やく 評論社 ¥1,600 小さな島に立つ灯台に新しい灯台守がやってきました。灯台守はレンズを磨き、油をつき足し、ゼンマイを巻いて、遠くまで光を送り、船を安全に導きます。ある灯台守と家族の、灯台でのくらしを情感豊かに描いた絵本。2019年コールドデット賞受賞作。</p>	<p>数字はわたしのことば ぜったいにあきらめなかった数学者 ソフィー・ジェルマン ジュリエット・バード/文 バーバラ・マクリントック/絵 福本 友美子/訳 ほるぷ出版 ¥1,600 数学が大好きな女の子ソフィーは、いつか、数字を使って宇宙の謎を解き明かしたいと思っていました。女の子が大学に行って数学を勉強することが珍しい時代、様々な困難がソフィーに襲いかかります。ソフィーはどのようにして乗り越えていくのでしょうか。</p>	<p>ミイラ学 エジプトのミイラ職人の秘密 タマラ・パウワー/著・絵 こどもくらぶ/訳・編 今人舎 ¥2,000 死者の魂が帰る場所として、死者の体の保存に尽力するミイラ職人。親から子へ受け継がれるミイラ職人の、厳密なミイラ作りの過程が、精巧な絵と解り易い文章で丹念に描かれています。</p>	<p>中村 裕 日本のパラリンピックの父 佐野 慎輔/文 しちみ 楼/絵 小峰書店 ¥1,400 中村裕は、障がい者がスポーツをすることなど考えられなかった時代に、多くの困難を克服しながら、1964年東京パラリンピックを成功に導きました。「日本のパラリンピックの父」といわれる人物の伝記です。</p>	<p>ことばハンター 国語辞典はこう作る 飯間 浩明/著 ポプラ社 ¥1,200 国語辞典編纂者である飯間浩明さんは、新しい日本語を求めて毎日街に繰り出しています。若者だけが使うような言葉も、しっかり収集。現代日本語を追いかけ、「ことばハンター」の日常を描き、国語辞典がどのようにできるのか紹介します。</p>



<p>カイトとティム よるのぼうけん 石井 睦美/作 ささめ やゆき/絵 アリス館 ¥1,400 6歳になったカイトくんは、ひとり眠ると宣言します。でも、お母さんが部屋から出ていくと、やっぱり寂しい。そこへ、おてつだい妖精ティムが現れ、毎晩、恐竜の時代や天の川への旅に連れ出されます。男の子の成長を見守るゆかいなお話。</p>	<p>おおあたり! もとした いづみ/作 山西 ゲンイチ/絵 小峰書店 ¥1,100 だいくんとまなちゃんは、おばあちゃんと出かけたニコニコ商店街で、福引をします。見事当たりを出しますが、もらったものは緑色の長い棒「チャバシラ」。ところが、それからラッキーなことが続き……。楽しい福引のお話。</p>	<p>タヌキの きょうしつ 山下 明生/作 長谷川 義史/絵 あかね書房 ¥1,100 夜の小学校でタヌキたちが勉強をしているらしい。教頭先生が見たタヌキの秘密は、いつの間にか遠くの町まで広がっていました。困ったタヌキたちですが、隠れて勉強を続けるところが、それからラッキーなことが続き……。楽しい福引のお話。</p>	<p>はらへこペンギンのぼうけん 吉野 万理子/作 松成 真理子/絵 今泉 忠明/監修 講談社 ¥1,200 フクフクはペンギンの男子。白い氷の大地でお父さんやお母さん、群れのみんなから大切に育てられます。大きくなったフクフクは、保育園で仲よくなった同い年の友だちと励ましあひながら、リーダーとして成長していきます。</p>	<p>たのしいまきばのイースター ロイス・レンスキー/作・絵 佐藤 淑子/訳 徳間書店 ¥1,700 春のおまつり、イースターが近づきました。いつも農場のお世話をしてくれる女の子アン＝イライザに贈り物を作りたいと思った動物たちが用意したものは……? リズミカルな文と色鮮やかな絵から、うきうきする気分が伝わってきます。</p>



<p>ねこの小児科医ローベルト 木地 雅映子/作 五十嵐 大介/絵 偕成社 ¥1,500 弟のユウが夜中に吐いて苦しみ、姉のユキは慌てて両親を起こします。電話帳で小児科を探すと、「夜間救急専門小児科医松田ローベルト」とあって、電話をかけてやってきたのは、バイクに乗った猫のお医者さんでした。挿絵も素敵なお話です。</p>	<p>俳句ガール 堀 直子/作 高橋 由季/絵 小峰書店 ¥1,300 小学4年生のつむぎは、家事に追われる毎日にてんてこまい。ある日の放課後、つむぎは、いらだつ気持ちを吐き出した俳句を黒板に書き残します。この「らくがき」をきっかけに、あるクラスメイトとの交流が始まり……。俳句でつながる心の物語。</p>	<p>手と手をぎゅっとにぎつたら 横田 明子/作 くすはら 順子/絵 佼成出版社 ¥1,300 小学4年生のわたるは、交流授業の事前学習のために特別支援学校を初めて訪れます。驚くことやわからないうことが出てきて、頭の中がもやもや。文化祭を見に行く、その気持ちに変化が起きて……。交流の日もすぐです。</p>	<p>物語 たくさんのお月さま ジェームズ・サーバー/作 ルイス・スロポドキン/絵 なかかわ ちひろ/訳 徳間書店 ¥1,700 病気になったレノア姫の願いは、「お月さまがほしい」。姫のために王様は、大臣や魔法使い、数学の大先生に月を取ってくるよう命令しますが、誰もできません。困った王様に道化師は姫の考えを聞くことを提案します。</p>	<p>本気でやれば、なんでもできる!? ジョン・ヨーマン/作 クエンティン・ブレイク/絵 三原 泉/訳 徳間書店 ¥1,400 先生は、「がんばれば、できないことなんて、ひとつもない」って。じゃあ、頭に角をはやせる? 絶対はやせる! 次の朝、目覚めると頭に二つのこぶができていて、それがどんどん伸びて……。それを見たまわりの人たちの反応は?</p>



<p>アトリと五人の王 菅野 雪虫/著 中央公論新社 ¥1,700 一国の姫として生まれたアトリ。しかし、大人たちは内気な姫を好まず、わずか9歳で辺境の地の病弱な王に嫁がせます。アトリはそこで、聡明な王から知識・常識・愛情を授けられ……。生涯で5回も結婚する姫が、賢くしなやかに運命を生き抜く異国の物語。</p>	<p>スケッチブック 供養絵をめぐる物語 ちば りこ/作 シライシ ユウコ/絵 学研プラス ¥1,400 この世を去った人の姿を、「生きていたらこんな暮らしをしていただろう」と、願いを込めて描いた幸せそうな絵、供養絵。紗理奈は、寺で出会った供養絵に大きく心を動かされ、一度やめた絵を再び描き始めます。癒しと再生の物語。</p>	<p>ゆかいな床井くん 戸森 しるこ/著 講談社 ¥1,300 床井くんがいると、みんな自然と笑顔になります。先生のネクタイの模様を予想したり、服に付いてきたバツタの話で盛り上がり。読んでいくうちに、なんだか自分もクラスの一員になったような気持ちで楽しめる一冊です。</p>	<p>おれんち、動物病院 山口 理/作 岡本 順/絵 文研出版 ¥1,400 小学5年生の勇希は動物嫌い。それなのに、父親は動物病院の獣医。全力投球で働く父の仕事ぶりが理解できず、いつも反発してしまいます。それでも、動物たちとの出会いが少しずつ彼の心を動かし……。人間と共に暮らす生き物の命と少年の成長を描いた物語。</p>	<p>貸出禁止の本をすくえ! アラン・グラッツ/著 ないとう ふみこ/訳 ほるぷ出版 ¥1,500 ある日、学校の図書室から大好きな本が消えていた……。なんと、子どもにふさわしくないと貸出禁止にされてしまったのです。いつも内気なエイミーは、本を救うために「ロッカー図書館」をひらめきます。理不尽な大人に立ち向かう子どもたちの爽快な物語。</p>